

令和6年第2回評議員会（定時評議員会） 議事要旨

1 開催年月日 令和6年6月12日（水）午後2時30分～午後3時38分

2 開催場所 品川区立総合区民会館 中会議室（6階）

3 出席者 評議員総数 11人

出席評議員 10人

市川信之助 大倉 考裕 小口江美子

丹治 勝重 都丸 繁 新妻佐江子

橋本 夏代 長谷川雅一 原 道子

松本 常広

欠席評議員 1人

橋本久美子

出席理事 3人

理事長 中川原史恵 副理事長 松浦 啓雄

常務理事（事務局長） 中山 武志

出席監事 1人

和田 正幸

4 議長 市川信之助

5 決議事項 第1号議案 令和5年度収支決算の承認について

第2号議案 監事の選任について

第3号議案 評議員会運営規則の改正について

6 報告事項 報告第1号 令和5年度事業報告について

報告第2号 任期満了に伴う次期評議員の選任について

報告第3号 任期満了に伴う次期評議員選定委員の選任について

7 議事の経過の要領およびその結果

定刻、事務局長が本評議員会は定款第19条第1項に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨を告げた。議事に入る前に、事務局長より4月1日付けの事務局体制の変更および事務局職員の人事異動の紹介を行った。続いて、定款18条第1項の規定に基づき、出席した評議員の互選により市川信之助氏を議長に選出した。

同氏が議長席につき開会を宣した後、理事長のあいさつに続き、議長が議事録署名人として小口江美子氏と橋本夏代氏の2人を指名し、その後議事に入った。

(1) 第1号議案 令和5年度収支決算の承認について

(2) 報告第1号 令和5年度事業報告について

議長は、第1号議案と報告第1号は相互に関係があるため一括説明する旨を告げ、了承された。これを受けて報告第1号を文化振興課長から、続いて第1号議案について管理課長から説明がなされた。

その後、和田監事から令和5年度監査報告を受けた。

<監査報告内容>

令和5年度の事業執行状況および会計処理ならびに財産の管理運用について、事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書等の決算に関する書類と、関係帳簿および証拠書類に基づき監査を実施したところ、適正に執行、処理されていた。なお、次の二点について意見を述べた。

まず、令和5年度は、きゅりあんの大規模改修工事が終了したことと、コロナ禍による様々な制約から脱却し、順調に事業を展開されていると感じた。特に従来の公演やカルチャー講座の運営という柱に加えて、地域のアーティストや文化団体の活動を支援するというような地域の文化活動の振興に資する事業を実施されていることは、大変有意義であり、今後の事業運営のもうひとつの大きな柱として展開されていかれることと期待している。

また、利用料納付等のキャッシュレス化は社会の流れであり、一方で事務的な負担は増しているが、折り合いをつけて推進して欲しいと考える。さらに決算の表記については、より分かりやすさや正確さに配慮して欲しい。

以上の説明後、満場一致の決議により第1号議案は承認され、報告第1号は了承された。

(3) 第2号議案 監事の選任について

議長は第2号議案を上程し、事務局長から「有我康子監事より令和6年5月14日をもって監事を辞任する届出が理事長あて提出され受理した。事業団監事に欠員が生じることから、定款第15号に基づき公認会計士の斉藤真由美氏を補欠の監事候補者としてお諮りする。候補者については履歴書および確認書等により公益財団法人における役員の法律上の欠格事項に該当しないこと、定款第23条第3項、第4項および第5項の要件を満たしている」旨の説明がなされた。議長は賛否を諮ったところ全員異議なく賛成したので、下表のとおり選任することを承認した。

新監事

任期：令和6年6月12日から令和8年度の最終の定時評議員会の終結時まで

氏 名	備 考
斉藤 真由美	公認会計士

旧監事

氏 名	備 考
有我 康子	公認会計士

令和6年5月14日付で辞任届受理

(4) 第3号議案 評議員会運営規則の改正について

議長は第3号議案を上程し、事務局長から「評議員会議事録の作成に対し、議長のほか出席した評議員の中からその会議において指名された議事録署名人2名以上が記名押印するとしていたが、署名とするに改める」旨の説明がなされた。議長は賛否を諮ったところ全員異議なく承認した。

(5) 報告第2号 任期満了に伴う次期評議員の選任について

事務局長より説明がなされ、下表のとおり評議員選定委員会で選任されたことが了承された。

(任期満了に伴う次期評議員名簿)

任期：令和6年第2回評議員会（定時評議員会）終了後から令和9年度最終の定時評議員会の終結時まで

	新・再	氏 名	現 職
1	再 任	市 川 信 之 助	品川区青少年対策地区委員会連合会会長
2	再 任	大 倉 考 裕	品 川 区 議 会 議 員
3	再 任	小 口 江 美 子	昭和大学上條記念ミュージアム館長
4	再 任	丹 治 勝 重	区 政 協 力 委 員
5	再 任	都 丸 繁	トット文化館館長
6	再 任	新 妻 佐 江 子	品 川 区 議 会 議 員
7	再 任	橋 本 久 美 子	株式会社吉村代表取締役社長
8	再 任	橋 本 夏 代	株式会社ケーブルテレビ品川代表取締役社長
9	再 任	長 谷 川 雅 一	一般財団法人しながわ観光協会監事
10	新 任	小 芝 新	品 川 区 議 会 議 員
11	新 任	平 山 妙 子	品川区華道茶道文化協会理事長

（６）報告第3号 任期満了に伴う次期評議員選定委員の選任について

事務局長より説明がなされ、下表のとおり理事会で選任されたことが了承された。

（任期満了に伴う次期評議員選定委員名簿）

任期：令和6年第2回評議員会（定時評議員会）終了後から令和9年度最終の定時評議員会の終結時まで

選任区分	氏 名	役 職 等
外部委員	海 沼 マリ 子	平塚一丁目南部町会会長
外部委員	金 子 正 秀	北品川二丁目町会会長

評 議 員	市 川 信之助	品川区青少年対策地区委員会連合会会長
監 事	和 田 正 幸	品川区区政相談員
事務局員	荒 井 俊 子	(公財)品川文化振興事業団管理課長

(7) その他

評議員より以下の発言があり、事業団との連携に対して謝辞があった。

(評 議 員) インフォ CURIA 最新号でトット文化館および日本ろう者劇団を取り上げていただいた。今年7月に劇団はフランスのパリ市およびランス市公演を控えていて、オリンピックに先駆けて文化芸術を世界に発信する。また11月26日には、デフリンピックを盛り上げるため事業団の主催により、きゅりあん小ホールで手話狂言の公演を行う。

(評 議 員) 5月に事業団主催の「声優朗読劇 with 大崎フリーク」では、番組を放送しているFMしながわのスタッフが、音響などの協力をさせていただいた。当日は満席で、お芝居的な朗読を行い、人気の声優による品川区をテーマにした朗読劇で、楽しめる内容になっていた。

事務局より、今後予定されている公演事業やメイプルセンター7月期の講座内容の報告があった。

この定時評議員会をもって退任される原評議員および松本評議員から挨拶を頂いた。

以上をもって議事の全部の審議を終了し、議長は午後3時38分閉会を宣し解散した。